

情報共有

2枚 (非管理Xモ)

官邸、NISA班 ← プレス対応チーム

8/13 (土) 福島地域支援室 9時定例レク概要

東京電力株式会社

【説明内容】

①本日の作業状況等について [口頭説明]

○水処理関係

- ・昨日停止した「工程異常」のトラブルは、除染装置の受入れを許可する信号が「ON→OFF」へ変わったため水処理装置が停止した。
- ・原因については、機器の異常の確認はできず制御システム全体での一過性の故障と思われる。リセット後も機器に問題はなく22:59:再起動、23:23:定常状態に復帰している。
- ・第二セシウム吸着塔（サリー）が通水試験中だが、8/中旬からの試運転時、停止させるためその際に再度原因を調べる予定。

○循環注水冷却について

- ・1~3号機で運転継続中

○窒素封入について

- ・1~3号機で継続中

○各水位について

- ・1~4号機T/B地下階の水位
- ・1~3号機トレチ立坑の水位
- ・1号機R/B地下階の水位
- ・プロセス主建屋の水位
- ・雑固体廃棄物減容処理建屋の水位
- ・サイトバンカ建屋の水位

<1号機>

○R/Bカバー設置工事について

- ・柱2ピース、梁2ピースを小名浜→メガフロートへ海上輸送

<2号機>

○プロセス主建屋へのたまり水移送について

<3号機>

○プロセス主建屋へのたまり水移送について

<4号機>

○SFPへの水の補給について

- ・15m³予定

<6号機>

○仮設タンクへのたまり水移送について

- ・本日予定無し

○メガフロートへのたまり水移送について

- ・本日、1号機建屋カバー作業の関係で17:00~移送予定
(8/14、10:00頃まで移送予定)

<水処理関連>

- 淡水化装置（濃縮蒸発方式）アレバ3台の試運転について
- キュリオンのセシウム吸着塔ベッセルの交換について
 - ・3基交換予定

<その他>

- 循環型海水浄化装置について
 - ・本日10:00定期メンテナンスのため運転停止予定
- 大型タンク設置作業について
 - ・本日継続実施
- 港湾関連施設工事について
 - ・鋼管矢板設置、シルトフェンス開閉無し、テトラポット設置

【主な質疑】

- Q. サリーの通水試験の際に、水処理装置停止の原因調査をする
とのことだが、停止時間はどれくらいか。
- A. 通水試験は、2日くらい停止して実廃液を使用し試験を行う予定。

以 上

小清報共存

1枚(非管理×モ)

東京電力株式会社

8/13 '16°10' FIX

官邸 NISAII へ 九月廿二 手許資料

8月13日 福島地域支援室における15時からの定例レク概要をお知らせします。

8 / 13 (土) 15 時定例レク概要

【説明内容】

- ①「福島第一原子力発電所プラント状況等のお知らせ
(8月13日 午前10現在)」【資料配付】
②福島第一原子力発電所プラント閾連パラメータ
(8月13日 12:00現在)【口頭説明】
③プラントの状況、本日の作業状況等について

〔口頭說明〕

- 淡水化装置の一部の蒸発濃縮装置B号機手動停止について
　・炭酸ナトリウムを入れるホース外れをパトロール中に発見
　・今朝7：11にB号機手動停止、A号機は作動中
　・原子炉への注水には影響なし、原因調査中

○循環冷却、N₂封入、2・3号機からの滞留水移送は継続中

○建屋力バー柱ピースの1Fへの荷揚げ終了

○4号機のSFPへの注水について

【主な質疑】

- Q. ホース外れの原因はどんなことが考えられるのか。
A. ホースの留め方に問題があったかもしれないが、詳細は調査中。

- Q. ホース外れは初めてか。
A. 蒸発濃縮装置では初めて。

- Q. 漏れた薬剤（炭酸ナトリウム）の量は。
A. 約6m³ (6000L)。

- Q. A, Bと2機あるが、どちらかが作動していれば水処理装置を停止しなくて済むのか。
A. 蒸発濃縮装置については、水処理全体に大きく影響するものではない。

- Q. ホースが外れると自動停止はしないのか。
A. 手動での停止になる。

- Q. 運転再開の日処は。
A. 現在原因調査中のため、今はお示しできない。

- Q: 漏れた薬液はすぐに撤収できるのか。
A: アルカリが強いが、通常使用しているものなので、時間はそうかからないと思われる。

以上

片青 千枝 茂有

非道理メモ

東京電力株式会社
手許資料

8/13

2130' F6

2月
8月13日 福島地域支援室における19時30分からの定例レク概要をお知らせします。

8/13 (土) 19時30分定例レク概要

東電内保安院
分室より入手

【説明内容】

- ①「福島第一原子力発電所プラント状況等のお知らせ（8月13日 午後3時現在）」
【新規事項なしのため投げ込みのみ】
- ②「福島第二原子力発電所プラント状況等のお知らせ（8月13日 午後3時現在）」
【新規事項なしのため投げ込みのみ】
- ③「福島第一原子力発電所敷地内における空気中の放射性物質の核種分析の結果について（第百四十一報）」【資料配付】
- ④「福島第一原子力発電所付近の海水からの放射性物質の核種分析の結果について（第百四十三報）」【資料配布】
- ⑤「福島第一原子力発電所取水口付近で採取した海水中に含まれる放射性物質の核種分析の結果について（8月12日採取分）」【資料配付】
- ⑥「集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果」【資料配布】
- ⑦「福島第一原子力発電所の状況」【資料配付】
- ⑧「プラントの状況、本日の作業状況等について【口頭説明】

○蒸発濃縮装置（2B）に停止について

- ・類似箇所が8箇所あり、何れにおいても緩みを確認
- ・増し締め、固縛等の措置を実施し水処理の状況を踏まえ再起動する予定
- ・2Aは継続運転中

○1～3号機循環注水冷却、窒素封入、2, 3号機からプロセス主建屋への滞留水移送は継続中

○キュリオニンのベッセル交換について

- ・本日3塔のベッセル交換実施

<各水位について>

- 1～4号機T/B地下階について
- 1～3号機トレーナー立坑について
- 1号機R/B地下階について
- プロセス主建屋について
- 雑固体廃棄物減容処理建屋について
- サイトパンカ建屋について

<1号機>

- 建屋カバーの設置工事について
 - ・柱2ピース、梁2ピースをメガフロート上へ輸送、明日、物揚場へ運搬

<3号機>

- SFPサージタンクへの給水について
 - ・16:41～17:14の間、約5トン補給

<4号機>

- SFPサージタンクへの給水について
 - ・約24トン補給
- SFP循環注水冷却のホースのにじみについて
 - ・毎日、漏えい状況を確認しており異常なし
 - ・来週中にホース取り替え予定

<6号機>

- 仮設タンクへのたまり水移送について
- 仮設タンクからメガフロートへのたまり水移送について
 - ・17:00～移送開始

<水処理関連>

- 高レベル汚染水の累積処理量：約46,060トン（10時時点）
- 淡水化（RO：逆浸透膜）の累積処理量：約16,610トン（8時時点）
- 淡水化（蒸発濃縮）の累積処理量：約540トン（8時時点）

<その他>

- リモートコントロール重機でのガレキ撤去について
 - ・8/13～17、作業無し
- 港湾関連施設の改修工事について
- 大型タンク設置作業について

【主な質疑】

Q. 淡水化装置（蒸発濃縮）2Bの停止について、増し締め・固縛等実施することだが、他に実施することは。

A. 2Aと2Bは並列しており、2Aは動いているため特に実施することはない。

Q. 温度上昇によってホースが外れたのであれば、2Aも外れるのか。

A. その可能性もあるため、今回類似箇所（8箇所）の増し締め・固縛等を実施する。

Q. 温度は何度くらいでホースが外れるのか。

A. 詳細の温度までは確認できていない。

Q. 増し締め・固縛等はいつ実施するのか。

A. 今晩中には実施するものと思う。

Q. 3号機SFPサージタンクへ給水したことだが、

プール水は蒸発したのか。

A. 3号機は水素爆発により天井がなく、湯気は蒸発により外に出てしまう。また、4号機は定検中であったため発熱量が多く、頻繁に補給している。

Q. 水処理量が4.5m³/hと少ない原因で考えられることは。

A. SMZスキッドの1系統が停止していることが原因と考えられるため、第二セシウム吸着装置（サリー）の試運転で停止する際に修理を行う。

以 上